

はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク(図形)については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。

本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。

公益財団法人日本スポーツ協会 【国民体育大会関係標章】デザインガイドライン

【マークの由来】

昭和22(1947)年6月18日の大日本体育会理事会で決定、同年の第2回大会から採用。

宣伝人協会(当時代表片柳忠雄氏)デザイン。

ベーシックタイプ

カラー



カラー規定

	Y 100 + M 100	M 80 + C 90
プロセスカラー	D I C 2498	D I C 256
R G B カラー	R 216 + G 12 + B 24	R 29 + G 32 + B 136

モノクロ



カラー規定

	K 100	K 70
プロセスカラー	D I C 582	
R G B カラー	R 0 + G 0 + B 0	R 114 + G 114 + B 114

サイズ規定

- A1(594×841mm)以上のサイズのもの



直径60mm以上のサイズで表示すること

- B2(515×728mm)以上、
A1(594×841mm)未満のサイズのもの



直径45mm以上のサイズで表示すること

- A3(297×420mm)以上、
B2(515×728mm)未満のサイズのもの



直径15mm以上のサイズで
表示すること

- A3(297×420mm)未満のサイズのもの



直径10mm以上のサイズで
表示すること

上記については、製作物の内容により、日本スポーツ協会と調整の上、変更することができる。

注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま(拡大・縮小のみで)使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

変形させない



縦横比率を変えない



回転しない



分解しない

デザインの変更



指定色以外を使わない



グラデーションを使わない



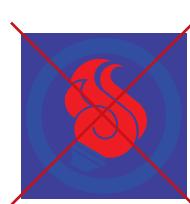
他の要素を加えない



縁取りをしない



別の形と一緒にしない



可視性の低い背景色を使わない



円の内側は白でなければならない

文字としての使用



文中に使用しない